

競技体験プログラム【キッズ】活動報告

1 日時

2024年2月17日（土） 18時25分から20時30分まで

2 会場

名古屋市枇杷島スポーツセンター 2階 第1競技場

3 プログラム名

ホッケー

4 講師（敬称略）

一般社団法人愛知ホッケー協会 永井 東一（他5名）

5 活動内容

2回目の今回は、準備体操・ランニングの後、現役選手を交えてウォーミングアップゲームを行いました。現役の選手から前回教えてもらった技術の確認をしながら、試合を行いました。

その後、各学年2チーム、合計4チームに分かれ予選リーグ、決勝トーナメントのゲームを行いました。各チーム、リーダーの現役選手と相談しながら戦い方を決め、ゲームに臨みました。試合が進むにつれて、攻撃の選手、守備の選手、ゴールキーパーと役割を分担し、白熱したゲームとなりました。また、試合の合間には、空いている場所でパスやシュートを練習する姿が見られました。

各試合、一進一退の攻防で得点を奪うと、喜びの歓声が上がっていました。



前回教えてもらった技術を確認



試合前リーダーの現役選手と相談



試合の合間にも練習



白熱したゲーム

競技体験プログラム【キッズ】活動報告

1 日時

2024年1月27日（土） 18時25分から20時30分まで

2 会場

名古屋市千種スポーツセンター 第1競技場

3 プログラム名

ホッケー

4 講師（敬称略）

一般社団法人愛知ホッケー協会 永井 東一、中條 友博（他4名）

5 活動内容

全体説明、現役選手のデモンストレーションを見学した後、二人組でのパス練習（プッシュ）から始まりました。最初は思うようにボールがコントロールできず、相手に強いボールでパスをすることもできませんでしたが、膝をうまく使うことが大切であるとアドバイスを受け、時間が経つにつれて上手にパスをすることができるようになりました。

続いてオープンドリブルとインディアドリブルの練習が始まり、片面しか使えないスティックに苦戦しながらも、手首をうまく使いながらボールを運べるようになりました。

最後は二人組でランニングパスからのシュート。二人で運んだボールをうまくゴールに入れられると、思わず笑顔がこぼれていました。



現役選手のプレーを見学



二人組でのパス練習



講師の合図に合わせてドリブルする様子



ランニングパスからのシュート